

## 議案第30号

# 令和4年度松田町一般会計補正予算(第2号)【討論】

### 反対討論

齋藤 永 議員

令和4年度松田町一般会計補正予算に反対の立場で討論いたします。

提案されている補正予算の中のバス会社助成、ひとり親助成には賛成です。しかし、商工費の公園管理費820万円の利用の件は疑問に思います。内容は、西平畑公園内にグランピングテラスの整備事業を行うというものです。

テストケースで行うと言っており、テントを張る場所は2、3箇所、公園内の場所の提示も有りましたが、どう見ても可能な場所かどうか、疑問に思います。

また、拡幅も考えていると言っていますが、西平畑公園の一番の集客イベントは桜まつりです。他のイベントの邪魔になることになりかねない要素は否めません。ましてや、トイレ・シャワー機能も整備されていないグランピング場は考えられません。

グランピングとは、「グラマラスなキャンピング」のことです。言い替えると、「魅力的なキャンプ」のことです。自然の中で最初からテントが張られ、ベッドのあるテントの中で寝泊まりをして、用意されている肉や野菜でバーベキューを楽しみながら過ごします。手ぶらでキャンプが今はトレンドになっています。

しかし、公園の中で焚き火やバーベキューをすれば、火災が起こりうる可能性もあります。西平畑公園には管理棟もなく、管理人不在の状態でも入口ゲートを開放しておかないといけません。誰でも自由に出入り出来る状態では、防犯面が不足しています。

これらのことを踏まえると、グランピングとしての機能を有していない場所をお客様が選択するとは考えられません。補助金だけでなく、町の税金もつぎ込みます。無駄金になりかねない要素がかなり高く、西平畑公園では難しい事業だと思います。企画としては良いものだと思いますが、自然が多く広々とした場所なら、寄地区で企画すべきではないでしょうか。

このことを踏まえ、補正予算に反対いたします。議員各位にはご理解の上、ご賛同いただきますようお願いして、討論を終わります。

### 賛成討論

平野 由里子 議員

議案第30号、令和4年度一般会計補正予算(第2号)に賛成の立場から討論いたします。

この補正予算には、国が5月末に決定した緊急経済対策としての子育て世帯生活支援特別給付金事業と、地域交通対策として路線バス事業者緊急経営継続支援給付金事業のための予算が計上されています。どちらも新型コロナウイルス感染症による打撃に対応するために、早急を実施しなくてはならない事業です。

また、西平畑公園管理費として、グランピングテラス整備工事費と看板商品創出事業推進委託料が計上されています。これは観光庁の「地域経済を支える観光の本格的な復興の実現に向けて、地域の稼げる看板商品の創出を図るため、自然・食・歴史・文化・芸術・生業・交通など、地域ならではの観光資源を活用したコンテンツの造成から販路開拓まで一貫した支援を実施する事業」に対する補助金募集に松田町から応募したところ、非常に高い倍率の中、5月下旬に採択が決定したものであります。計上された820万円のうち補助額が630万円ということで、補助割合が3/4と、町にとって有利な形が認められたことは、自治体にポストコロナを見据えて未来の展望を描いてほしいという国の意図に、当町からの「関東屈指の眺望を楽しむ天空のプライベートリビング」という提案が合致したということです。

審査特別委員会において、具体的な取り組み内容ではいくつか課題が指摘されましたが、一つ一つ関係法令や条例にのっとり、クリアしながら進めていってほしいと思います。この予算だけで「グラマラスなキャンプ」をフルスペックでできるわけではありませんが、西平畑公園の長所、特に昼も夜も素晴らしい眺望を活かし、様々な要素を組み合わせることによって新たな魅力を開拓し、桜以外のシーズンにも多くの人を訪れる場所となることを希望します。



西平畑公園からの眺望